

# 介護保険料を引き上げないことを求める要望書

福山市議会議員 小川 眞和 様

介護保険料の重い負担が高齢者の生活を圧迫しています。

全国では、保険料が払えず滞納を理由に預貯金など差し押さえを受けた高齢者は1万3,371人と過去最高となり、滞納によるサービス制限等のペナルティを受けている人も1万3,000人を超えました。処分決定したうちの約4割の方は、預貯金等もなく、深刻な貧困の中で保険料納付に窮する実態が浮き彫りになっています。

福山市の1号被保険者介護保険料の基準年額は月額5,867円で、制度発足時より、月額2,600円以上も引き上がりました。2016年度の保険料の滞納件数は1,781件、滞納によるサービス制限等のペナルティを受けている人は68人にもおよびます。

これ以上の保険料負担は、高齢者の生存権を脅かすものであり、以上をふまえ、以下の項目を要望します。

## 【要望項目】

- 1、 介護保険料を引き上げないこと。
- 1、 介護保険料の減免制度を抜本的に拡充すること。
- 1、 利用料の負担軽減措置を抜本的に拡充すること。

氏 名	住 所

取扱団体：福山市社会保障推進協議会

福山市木之庄町2丁目7-2

福山医療生協内 電話 084-973-2280